



Prayers of the Earth

祈りの大地

Nomachi Kazuyoshi Exhibition

野町和嘉写真展

2004年3月30日(火)〜5月9日(日)

開館時間 午前10時〜午後6時(入館は閉館の30分前)
 休館日 毎週月曜日、ただし、5月3日(日)は開館
 観覧料 金 一般700円(580円)、学生600円(480円)、中学生・65歳以上500円(400円)
 (一)内は20名以上の団体料金、小学生以下及び障害者をお持ちの方の介助者は無料、第3休館日は55歳以上無料
 ■主催 II PPS 通商社 ■共催 II 東京都写真美術館 ■協賛 II キヤノン株式会社 / キヤノン販売株式会社 / 株式会社サカイエ / 株式会社サン・ライフ / 富士写真フイルム株式会社 ■協力 II 株式会社ケルヴィン / 株式会社写真弘社 / 文化堂印刷株式会社 ■後援 II 社団法人 日本写真協会

Tokyo Metropolitan Museum of Photography
東京都写真美術館
 3階展示室 (恵比寿ガーデンプレイス内)
 〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
 TEL=03-3280-0099 FAX=03-3280-0033
 JR恵比寿駅東口より徒歩約7分
 http://www.shabi.com
 問い合わせ先: PPS通商社 TEL=03-3544-1471

文化堂印刷



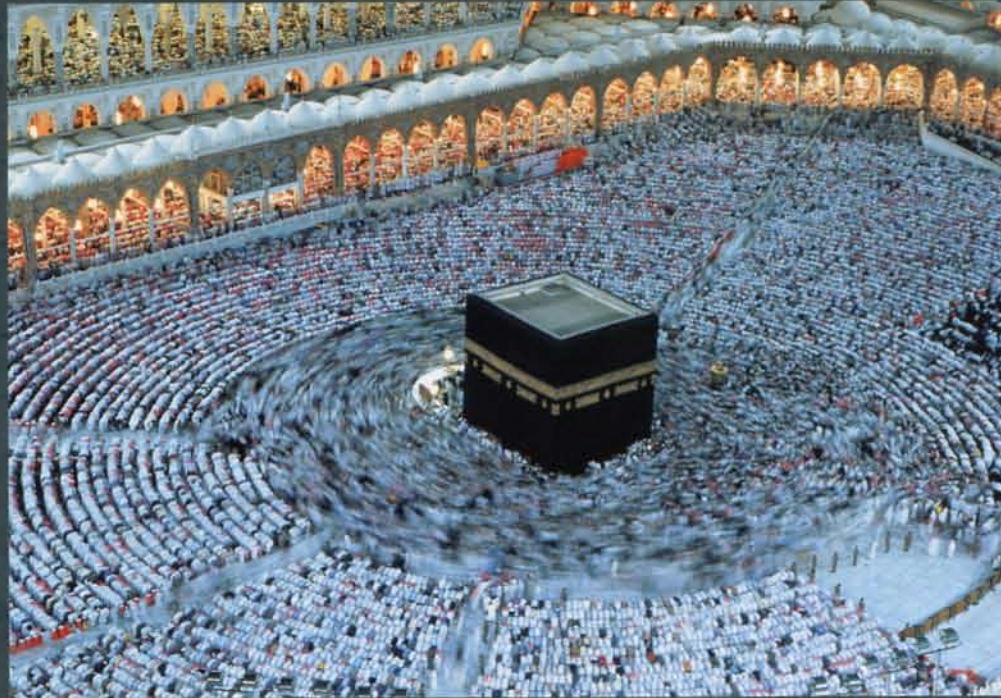
ラブロン寺の巨大タンカ、チベット、1989年



出発前の礼拝、フェザン、リビア、1975年



ローマ法王ヨハネ・パウロ二世、ヴァチカン、1999年



ライラトル・カドルの礼拝、メッカ、サウディアラビア、1995年

ギャラリートーク/サイン会

野町和嘉氏による作品解説を行います。観覧券をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。作品解説終了後、サイン会を開催します。(対象=当日会場にて本展図録・写真集をお買い上げのお客様。毎回先着100名様)
 日時: 2004年4月4日(日)、4月11日(日)、5月2日(日)、5月5日(水) ★午後2時〜午後3時

野町和嘉(のまち・かずよし) 略歴

1946年高知県に生まれ、1971年にフリーの写真家となって以来、サハラ砂漠、ナイル川、中国、モロッコ、アフリカ大地帯、チベットなどを徹底取材し、数々の写真集、展覧会として国内外で精力的に発表。1979年、「サハラ」により日本写真協会新人賞、1982年には米国報道写真家協会年度賞雑誌部門銀賞、1984年には土門拳賞を受賞するなど、大きな期待と注目を集める。また「長征夢現」「ナイル」により1990年、芸術選奨文部大臣新人賞、日本写真協会年度賞を受賞。その後も多くの賞を受賞し、壮大なスケールの撮影しと鋭敏なカメラワークは世界中から高い評価を受けている。

東京都写真美術館

3階展示室 (恵比寿ガーデンプレイス内)
 〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
 TEL=03-3280-0099 FAX=03-3280-0033
 JR恵比寿駅東口より徒歩約7分
 http://www.shabi.com



祈りの大地

Nomachi Kazuyoshi Exhibition

野町和嘉写真展

2004年3月30日(火)〜5月9日(日) 東京都写真美術館

野町和嘉は、多様性と興行きの深さをもつ一連の作品により、世界のドキュメンタリー写真家のなかでも比類のない存在として注目されてきました。

本展は、野町が30年以上に及ぶ写真家活動で追い続けてきた、過酷な風土と人間の営みのなかから、「祈り」と「大地」をテーマに、約170点で構成される集成展です。

野町の写真家としてのルーツであり、ライフワークでもある「サハラ」、「ナイル」、そしてサウディアラビア政府の特別許可を得て、世界で初めて徹底取材した「メッカ巡礼」を中核に、深い精神性に満ちた「チベット」、さらにエ

チオピアに残る中世さながらのキリスト教信仰、ローマ教皇庁ヴァチカンの真髄に迫る作品群など、代表作を一堂に展覧する初めての展覧会となります。野町のカメラ・アイが捉えてきた祈りのかたちは、仏教、キリスト教、イスラーム、あるいは原始信仰と多彩ですが、その根底に流れているものは、自然への畏れと感謝を通じて神と向き合う人々の真摯な姿に他なりません。「大地、心、信仰」をテーマに、広範かつ緻密な取材により写しとられた作品群は、時代の転換期を生きた私たちに、本当の豊かさとは何かを考える好機となることと確信いたします。